

B. 事業所のしつらえ・環境

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	6		
1	家族や地域の方が、事業所に入りやすい工夫がなされていますか？	3		3
2	事業所は、居心地がいい空間になっていますか？	6		
3	事業所内・外に、不快な音や臭い等はないですか？	6		
4	日中、事業所の門や玄関にカギはかかっていますか？	6		

【上記5つのチェック項目に関する意見】

☆一日に5回クリーンタイムを設け、夕方にフロアー（部屋含め）床、手すり、テーブル、トイレを掃除し清潔を保っている。
 ☆週に1回シーツ交換、エアコンフィルター清掃、加湿器の清掃を行っている。
 ☆ゴミは、一日に2回処分しているので、不快な臭いも無い。
 ☆デイサービスが建物の4階、エレベーターを降りた所から、職員が作成した季節の飾り付けをしている。また、デイルームは、3方向が窓ガラスとなっており、とても景色が良く居心地の良い空間となっています。

【前回の改善計画】

☆面会が開始となったので、感染対策、環境整備に努め、イベントを検討。地域の方々の見学の許可がでましたらお知らせを出し気軽に来て頂けるよう努める。

【「事業所のしつらえ・環境」をテーマにした自由意見】

☆ご家族の面会は、定期的にある。利用希望があるときには、施設内の見学も行えている。しかし、地域の方が来られる事はない。運営推進会議にて見学は可能ですか？と民生委員と自治会長より質問があり、見学は可能と伝える。来所されるのをお待ちする。

【今回の改善計画】※後日記入

☆制限が緩和されボランティアの受け入れが可能になった際は、地域の方々にも気軽に来て頂くため、イベントを計画する。
 ☆見学は可能なため、地域の方々にお知らせする。（1日の受け入れ制限を設け）

C. 事業所と地域のかかわり

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	6		
1	職員はあいさつできていますか？	6		
2	事業所は、地域の方に知られていますか？	6		
3	何か困りごとや相談ごとがあった場合に、事業所は相談しやすい場所になっていますか？	4		2
4	事業所のスタッフは、地域の行事やイベントに参加していますか？		6	

【上記5つのチェック項目に関する意見】

- ☆利用者様、ご家族、来所者、近隣の方々への挨拶はしっかり出来ている。また、訪問先のご近所さんへも挨拶している。
- ☆当施設は、開設18年となる為、またコロナ禍以前は、地域との関わりもあったので、広く知られている。
- ☆困りごと相談等があった場合でも、迅速、丁寧な対応が出来ている為、等施設は相談しやすいと考える。
- ☆地域の行事やイベントへは、コロナ禍の為に参加できていない。(制限がある為)

【前回の改善計画】

- ☆地域の行事へ参加。当センターで可能な範囲で支援する。

【「事業所と地域のかかわり」をテーマにした自由意見】

- ☆地域の行事やイベントへ参加したいが制限がある為、参加できない状況。
- ☆ボランティアの受け入れも同様となっている。
- ☆施設行事にご家族の参加も考えているが、現時点では困難。(参加については検討している)

【改善計画】※後日記入

- ☆どのように地域の方々と交流を持てるか検討する。
- ☆鶴巻ファミリーを通じて発信していく。

D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	6		
1	利用者を事業所の中だけに閉じ込めていませんか？	6		
2	利用者本人が住んでいる地域の方を交えた会議が行われていますか？	6		
3	事業所の利用者は、地域の行事やイベントに参加していますか？		6	
4	利用者以外のご近所の心配な方に、事業所はかかわっていますか？	3		3

【上記5つのチェック項目に関する意見】

☆コロナ禍により制限がある為、実施できない。

☆通いで、利用している利用者様と敷地内、駐車場の四季折々の植物観賞をしている。

☆運営推進会議は行えている。ご家族にも参加して頂けるよう努めている。

【前回の改善計画】

☆外出イベント等を検討し地域との関わりを増やす。

【「地域に出向いて本人の暮らしを支えている」をテーマにした自由意見】

☆当施設では、地域行事やイベントに利用者様、ご家族との参加を希望している。

☆地域包括、居宅支援センター、関係機関からの利用者様の相談時には、自宅に訪問し当施設で、出来る支援を説明している。当施設の利用に繋がり支援できている。

【改善計画】※後日記入

☆外出イベントの計画を検討し実施する。(年2回)

☆制限がある中で、地域との関わりをどのように行えるか検討する。

E. 運営推進会議を活かした取組み

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	6		
1	運営推進会議では、事業所の取組みが解かりやすく説明されていますか？	4		2
2	運営推進会議では、地域の心配の方等の事例検討が行われていますか？		2	4
3	運営推進会議では、地域での取組みを一緒に取組もうとしていますか？			6
4	運営推進会議で出た意見を、改善につなげていますか？	4		2

【上記5つのチェック項目に関する意見】

☆事業所の取組みについて、会議で報告している。

☆地域の心配の方等の事例検討は行っていないが、当事業所を利用されている方の事例に対しては、対応を含め報告している。また、会議では出されていないが、地域包括よい利用者様の相談は定期的であり、その都度対応出来ている。

【前回の改善計画】

☆地域の心配な方等を地域包括センターと連携を図りながら支援につなげたい。運営推進会議が行われたら、積極的に意見を出していく。

【「運営推進会議を活かした取組み」をテーマにした自由意見】

☆運営推進会議で出された意見や助言は、毎月のミーティングで共有し改善に取り組んでいる。

【改善計画】※後日記入

☆当施設での困難事例やその対応事例を報告する。また、地域で困っている方々の情報収集をどのように行い対応できるか検討する。

☆開始時に鶴巻ファミリーを提出し、センターでの様子を伝えて行く。

F. 事業所の防災・災害対策

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	6		
1	事業所の防災計画（火災・風水害・地震等）を知っていますか？	6		
2	事業所は、地域の防災訓練に参加・参画していますか？		6	
3	事業所の防災訓練に参加したことがありますか？	6		
4	災害時、事業所は頼りになりそうですか？	4		2--

【上記5つのチェック項目に関する意見】

- ☆防災計画のマニュアルあり、年2回、防災訓練を実施している。
- ☆食料、福祉用具の備蓄あり、それなりの対応はできると考える。
- ☆地域での防災訓練は参加できていない。

【前回の改善計画】

- ☆今後も 災害時に当施設が、避難的役割も担えるよう支援体制構築に努める。

【「事業所の防災・災害対策」をテーマにした自由意見】

- ☆夜間対応の防災訓練が実施されている。参加できていない職員もいる為、ミーティングで、参加した職員が伝達講習している。
- ☆地域と、どのように取り組んでいくかが課題、火災時や災害時に近隣の住民の協力等。
- ☆地域の防災訓練に職員がどのように参加するか、当施設の防災訓練に近隣の住人がどのように参加して頂くか等を検討していく。

【改善計画】※後日記入

- ☆防災訓練を行い、防災、災害対策を行っていく。
- ☆地域の防災訓練に参加していく。

2023 年度

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

2024 年 3 月 28 日

法人名	医療法人社団 三喜会	代表者	鈴木 龍太	法人・ 事業所 の特徴	H20 年 3 月に開所。医療、介護ニーズを合わせ持ち、訪問・通所・泊りのサービスを提供住み慣れた地域でなじみの人々に囲まれその人らしい生活が送れるよう支援していきます。又、認知症の方などの受け入れや看取りも行っています。(365 日営業) 看護師 1 名・介護支援専門員 1 名、介護福祉士 7 割で質の高いチームケアを実施。 施設面では、スプリンクラーの設置、トイレの照明は、人感システム。浴室は、リフター設置の個浴。利用者ご家族に合わせた柔軟な計画・迅速な対応が可能です。専門職員が介護指導を個々に合わせて実施しています。自立をめざし、在宅生活の継続を支援しています。
事業所名	デイサービスセンター 鶴巻	管理者	野田 康成		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	1 人	人	2 人	人	人	1 人	人	3 人	人	7 人

項 目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	今後も利用者の自立促進に努めて在宅介護が継続できるように柔軟な対応で支援する。	利用者様、ご家族からの依頼、要望、希望等に柔軟に対応し、自宅での生活が継続出来る様支援することが出来た。 利用者様の状況等、家族と話し合いより良いサービス提供ができるように相談を行い、宿泊、通い、訪問を変更、追加しながら在宅生活を継続できる支援を行った。	ミーティングに参加できない職員に対し、情報共有をどの様に行うか検討して欲しい。	サービスの向上を図る為、外出行事を計画し実施したい。 内部研修の実施はあるが、外部研修への参加がない為、参加を促す。
B. 事業所のしつらえ・環境	面会が開始となったので、感染対策、環境整備に努め、イベントを検討。地域の方々の見学の許可ができましたらお知らせを出し気軽に来て頂けるよう努める。	ご家族の面会は、定期的にある。利用希望があるときには、施設内の見学も行っている。しかし、地域の方が来られる事はない。	運営推進会議にて見学は可能ですか？と民生委員と自治会長より質問があり、見学は可能と伝ええる。来所されるのをお待ちする。	制限が緩和されボランティアの受け入れが可能になった際は、地域の方々にも気軽に来て頂くため、イベントを計画する。 見学は可能なため、地域の方々にお知らせする。(1 日の受け入れ制限を設ける)
C. 事業所と地域のかかわり	地域の行事へ参加。当センターで可能な範囲で支援する。	地域の行事やイベントへ参加したいが制限がある為、参加できない状況。 ボランティアの受け入れも同様となっている。 施設行事にご家族の参加も考えているが、現時点では困難。(参加について検討はしている)	密を避け感染予防を行い、近隣への散歩等で、地域住人の方々に挨拶を行い、少しでも関わりが持てる様にする。	どのように地域の方々との交流を持てるか検討する。 鶴巻ファミリーを通じて発信していく。

<p>D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み</p>	<p>外出イベント等を検討し地域との関わりを増やす。</p>	<p>当施設では、地域行事やイベントに利用者様、ご家族との参加を希望している。 地域包括、居宅支援センター、関係機関からの利用者様の相談時には、自宅に訪問し当施設で、出来る支援を説明している。当施設の利用に繋がり支援できている。</p>	<p>地域のイベントに参加は出来ないが、施設の外出イベントを行い、地域の方々と交流を持つ。</p>	<p>外出イベントの計画を検討し実施する。年2回予定。 制限がある中で、地域との関わりをどのように行えるか検討する。</p>
<p>E. 運営推進会議を活かした取組み</p>	<p>地域の心配な方等を地域包括センターと連携を図りながら支援につなげたい。運営推進会議が行われたら、積極的に意見を出していく。</p>	<p>運営推進会議で出された意見や助言は、毎月のミーティングで共有し改善に取り組んでいる。</p>	<p>以前は、鶴巻ファミリーを会議時に提出していた。今後、運営推進会議に持参する。</p>	<p>当施設での困難事例やその対応事例を報告する。また、地域で困っている方々の情報収集をどのように行い対応できるか検討する。 開催時に鶴巻ファミリーを提出し、センターでの様子を伝えて行く。</p>
<p>F. 事業所の防災・災害対策</p>	<p>今後も 災害時に当施設が、避難的役割も担えるよう支援体制構築に努める。</p>	<p>夜間想定防災訓練を実施している。参加できていない職員もいる為、ミーティングで、伝達講習している。 災害時の対応についても、ミーティングにて勉強会を行っている。</p>	<p>地域と、どのように取り組んでいくかが課題、火災時や災害時に近隣の住民の協力等。又、地域の防災訓練に職員がどのように参加するか、当施設の防災訓練に近隣の住人がどのように参加して頂くか等を検討していく。</p>	<p>防災訓練を行い、防災、災害対策を行っていく。 地域の防災訓練に参加していく。</p>